



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
ヴィレッジリバー南森町3階E号
TEL: 06-6353-7831
FAX: 06-6353-7832
MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月79,200円 外電配信料 12か月92,400円
6か月39,600円 6か月46,200円



銅建値は2万円引き上げの158万円

5月の月内建値平均は157万6,600円

JX金属は10日、電気銅建値を2万円引き上げの158万円にすると発表、同日より実施した。5月の月内建値平均は157万6,600円。10日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,728.00ドル。10日の東京市場の米ドルTTSレートは156.70円。この値で換算した採算価格は、152万4,300円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万5,700円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2023年

12月… 1300(1) 1270(6) 1250(8) 1230(14) 1250(18) 1280(20)
平均1267.3

2024年

1月… 1250(4) 1240(10) 1260(16) 1270(19) 1280(24) 1300(29)
平均1265.2
2月… 1300(1) 1280(6) 1260(9) 1270(15) 1310(19) 1320(22)
平均1294.2
3月… 1310(1) 1300(11) 1350(14) 1390(19) 1370(26) 平均1342.1
4月… 1380(1) 1400(3) 1450(5) 1460(10) 1470(15) 1520(16)
1540(19) 1560(23) 平均1482.0
5月… 1560(7) 1580(10) 平均1576.6



黄銅削粉買値は14円 引き上げの1,112円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は10日、黄銅削粉買値を14円引き下げの1,112円と発表した。今月3回目の改定。5月の月内買値平均は1,112.2円。



亜鉛建値は6,000円引き上げ 50万8,000円

5月の月内建値平均は50万7,100円

三井金属鉱業は10日、電気亜鉛建値を6,000円引き上げの50万8,000円にすると発表、同日より実施した。4月の確定建値平均は50万7,100円。

10日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,858.00ドル。10日の東京市場の米ドルTTSレートは156.70円。この値で換算した採算価格は、44万7,800円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万200円となる。直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2023年

12月… 427(1) 415(6) 403(11) 406(14) 430(19)
427(22) 平均418.5

2024年

1月… 430(4) 421(10) 430(16) 424(19) 454(26)
平均431.6
2月… 433(1) 418(6) 403(9) 409(16) 418(26)
平均414.8

3月… 418(1) 424(6) 430(11) 439(14) 436(19)
439(26) 平均431.7
4月… 421(1) 442(4) 466(9) 493(12) 496(17)
523(23) 平均477.1
5月… 502(7) 508(10) 平均507.1



錫建値は100円引き上げの6,600円 5月の月内平均価格は6,580円

三菱マテリアルは10日、高純度錫地金(99.99%＝フォーナイン)の相対価格を100円引き上げの6,600円にすると発表、同日より適用した。2024年5月の月内平均価格は6,580円。直近6か月の価格推移は次の通り(円/キロ、カッコ内は平均)。

2023年


12月… 5,000(1) 5,050(19) 平均5,020

2024年

1月… 5,050(4) 5,100(22) 平均5,070
2月… 5,400(1) 5,300(21) 平均5,360
3月… 5,400(1) 5,550(11) 5,650(18) 平均5,550
4月… 5,650(1) 5,750(4) 6,450(15) 7,200(18)
8,000(23) 7,000(26) 平均6,460
5月… 6,500(1) 6,600(10) 平均6,580

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



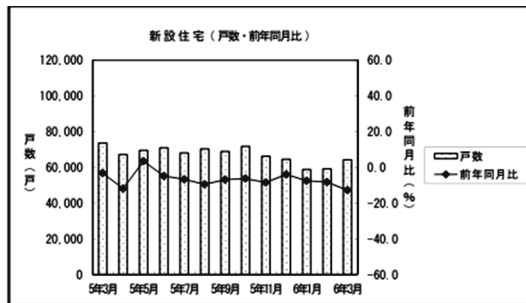
4月の銅の概況および5月の見通し (2)

予想レンジ

| | | |
|--------|----------------|----|
| LMEセツル | 9,500-10,500ドル | ☀ |
| 建 値 | 147万円-160万円 | ☀ |
| 為 替 | 150円~158円 | 円安 |

(1か月間TTM)

新設住宅 (戸数・前年同月比)



出典 国土交通省統計

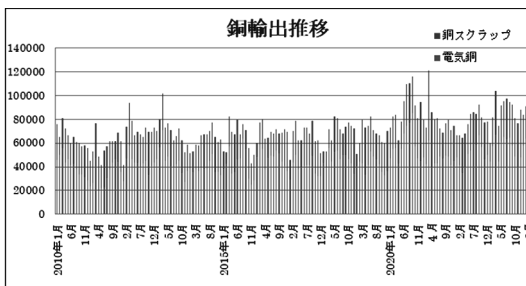
◆貿易関連指標

【輸出】

電気銅は-5.1%の6万3,931 t。
スクラップは+12.1%の4万555 t。

| 輸出 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|----------|----------|----------|
| 電気銅 | 5万8092 t | 6万3539 t | 6万3931 t |
| 前年比 | +31.1% | +11.6% | -5.1% |
| スクラップ | 2万5632 t | 2万7187 t | 4万555 t |
| 前年比 | +65.3% | +12.4% | +12.1% |

輸出推移

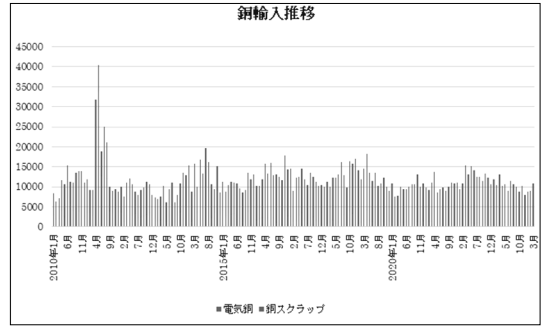


【輸入】

電気銅は-33.6%の583 t。
スクラップは-15.3%の1万361 t。

| 輸入 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|--------|--------|---------|
| 電気銅 | 596 t | 1009 t | 583 t |
| 前年比 | +358% | +1085% | -33.6% |
| スクラップ | 8200 t | 7917 t | 1万361 t |
| 前年比 | -30.7% | -23.4% | -15.3% |

輸入推移

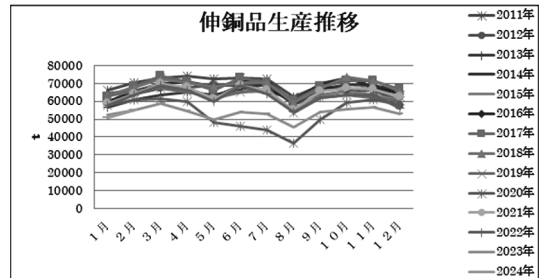


出典 財務省貿易統計

■前月の国内指標

【伸銅品生産】

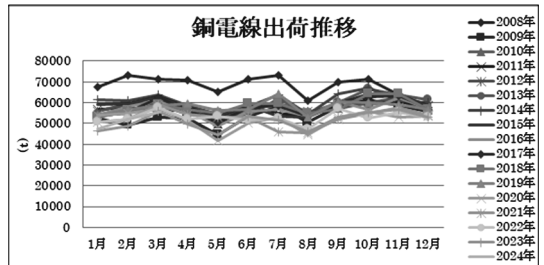
3月伸銅品生産量速報値は5万6,430トン、前年同月比4.3%減少。単月の生産量としては、前年同月比で27か月連続のマイナスとなった。これだけ長期のマイナスは、1980年から82年の28か月連続マイナス以来である。また3月単月の生産としては、2020年よりも少なく、2009年リーマンショック以来の少ない量となった。



出典 日本伸銅協会

【日本電線工業会発の出荷速報 (推定)】

前年比+0%の55,300 t。
内訳は国内が-3%、輸出が+129.2%。



出典 日本電線工業会

■国内概況まとめ

【自動車生産】

生産動態統計によると2月の自動車生産台数は前年比-16.1%の58万8,354台。輸出は前年同月比+13.7%の33万2,992台。

(次頁へつづく)

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると4月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-5.7%の20万7,536台。

【伸銅品生産】

3月伸銅品生産量速報値は5万6,430トン、前年同月比4.3%減少。前年同月比27か月連続のマイナスとなった。

これだけ長期のマイナスは、1980年から82年の28か月連続マイナス以来である。また3月単月の生産としては、2020年よりも少なく、2009年リーマンショック以来の少ない量となった。

やはり自動車向け、特に端子コネクタの需要が全体の押し上げを支えている。また、銅管も需要期に入り、少し増加気味になり、今後の回復が期待される。

伸銅品の各用途別の需要概況は、伸銅品の回復をけん引していた自動車向けだが、不正問題に端を発し、国内自動車の減産が伸銅品の生産にも影響が出てきた。ただ、中国でのスマートフォンの生産が堅調で、青銅板条などの回復をけん引している。

銅条：同比19ヶ月連続マイナス。車載向けの半導体とコネクタの好調が支えていたが、国内自動車減産の影響が出て来た。ただ、3月にスポットで車載向けの半導体の需要が増えたようだ。民生品のデジタル家電など半導体リードフレームは、在庫消化中でまだ需要回復しない。スマートフォンは、米国向けの2024年モデルが伸びている。また中国、韓国メーカーの新型モデルも堅調である。

黄銅棒：同比27ヶ月連続マイナス。相変わらず住宅着工件数が伸びず、回復が遅れている。ただ、ガス機器は底打ち感である。回復が見られた自動車向けだが、自動車減産の影響を受けて、在庫も少し増えたようだ。

【電線】

前年比+0%の55,300 t

内訳は国内が-3%、輸出が+129.2%。

【見通し】

【自動車】

4か月連続減少。前月に続きダイハツ、トヨタ問題による生産販売低迷。来月以降回復との予想。

【伸銅品生産】

やはり自動車向け、特に端子コネクタの需要が全体の押し上げを支えている。また、銅管も需要期に入り、少し増加気味になり、今後の回復が期待される

【電線】

3か月連続プラス。今後に注視。

【スクラップ景況予想】

流通(一次問屋)、銅建値が138万から156万と急騰!。在庫は伸銅品生産減、発生減から在庫薄。

需要面に関してはやや引き締まり。自動車生産量は27か月連続減少だが来月以降の回復期待から。

【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。

①米FRBの金融政策：FRBは6会合連続で政策金利を据え置いた。パウエル議長は「次の政策金利の変更が利上げになる可能性は低い」とハト派的な姿勢も示したことから年内利下げ期待が台頭した。

今後は利下げも意識した展開になるのではないかと。

②日銀の金融政策：ドル円が160円を付けた状態で介入があったとの見解や再び155円台で2回目の介入があったとの見解 また岸田首相と日銀の植田総裁が会談し、「密接な連携」を確認したことから150-155円でのレンジ内に動きになるのではないかと。

これらを踏まえた今月の銅価格は9,500-10,500ドル(セツル)との予想。

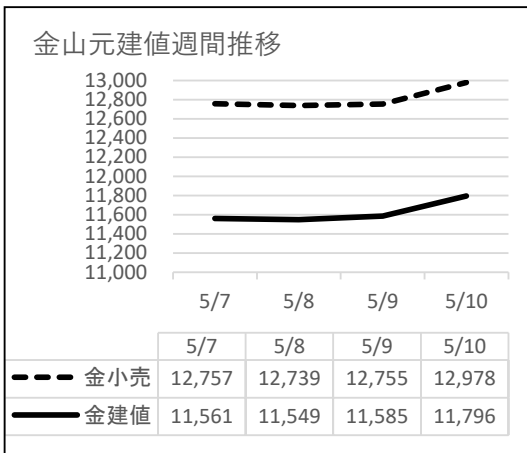
ドル円値は150円~158円(TTM)台を予測。

銅建値に関しては147万-160万円程度と予測している。

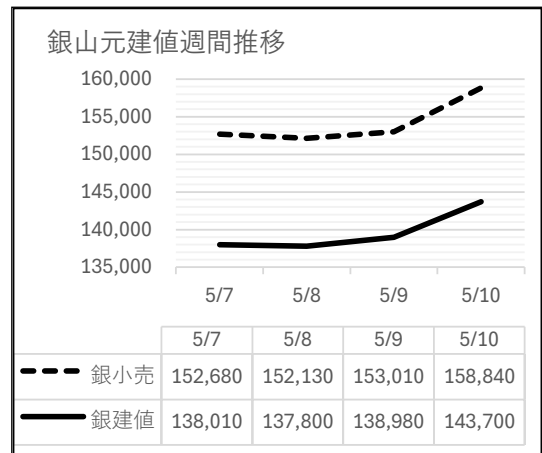
(「4月の銅の概況および5月の見通し」おわり)

金銀山元建値週間推移

5月7日~5月10日



| 4月平均 | 建 値 | 小 売 |
|---------|-----------|-----------|
| 金(¥/g) | 11,533.14 | 12,712.57 |
| 銀(¥/kg) | 137,360 | 151,570 |



故銅市況

10日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,740.00ドルより12.00ドル安の9,728.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,767.35ドルより13.26ドル高の9,780.61ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,875.00ドルより16.00ドル安の9,859.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,904.00ドルより0.50ドル高の9,904.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場7月限は、前営業日の454.25セントより4.25セント高の458.50セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場6月限は、前営業日の8万170より410元安の7万9,760元。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(5月10日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1318~1323、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1283~1288、並銅は1248~1258、込銅(高品位=約97%)は1238、セバは899~904。コーベルは要り用筋で840、それ以外は825ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋850、それ以外820~830どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1092~1097どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1298~1318、上銅新くずが1263~1283、普通上銅が1238~1258、2号銅線が1230~1250、並銅が1228~1248、込銅(94-97%)が1176、込銅(90-93%)が1178、下銅が761~811、セバが864~899、コーベルが780~825、黄銅棒地が775~820、黄銅削粉が770~815、黄銅ラジが735~743、交叉ラジが734~791、黄銅鋳物が683~690、送りが466~485、上青銅鋳物が1089~1109、並青銅鋳物が1069~1084、上青銅鋳物削粉が1084~1104、並青銅鋳物削粉が1059~1079どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (5月前半)

2S=253円 ~274円、63S=238円 ~289円、アルミホイール(1P)=255円~269円、ビス付サッシ=166円~175円、エンジンコロ=164円~176円、込合金(機械鋳物)=167円~175円、缶プレス(ソフト)=161円~173円。

関西地区 (5月前半)

2S=277円 ~279円、63S=170円 ~304円、印刷版=165円~267円、アルミホイール(1P)=160円~301円、ベースメタル=145円~256円、機械鋳物=160円~164円、ダライ粉=182円~185円、ビス付サッシ=165円~190円、缶プレス=173円~178円。

10日の東京為替市場TTSレートは、前日の156.65円より0.05円の円安ドル高、1ドル=156.70円。10日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,728.00ドル。この値と10日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の156万3,000円より1,000円安の156万2,000円。この日、電気銅建値は158万円に引き上げられた。

為替動向

9日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0030ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0770ドル~1.0780ドルで推移した。この日発表された米国の週間新規失業保険申請件数が市場予想を上回った。米国での労働需給緩和が意識されFRBが利下げに動き易くなるとの観測がドル売りを促した。英ポンドも対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0020ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.2510ドル~1.2520ドルで推移した。この日、英中銀は政策金利を5.25%で据え置くと発表。英国の2026年CPI見通しを下方修正した。英中銀の利下げ開始が近づいているとの観測で長期金利が低下、ポンド売りドル買いが先行したが、米国の労働需給緩和を意識される雇用関連指標が発表されるとポンド買いドル売りが優勢に転じた。

9日のニューヨーク外国為替市場で円相場は4営業日ぶりに反発した。前日と比べ0.10円の円高ドル安、1ドル=155.40円~155.50円で取引を終えた。米国の雇用関連指標を受け、FRBによる利下げ先送り観測が後退、円買いドル売りが優勢になった。ただ、日米の金利差が大きく開いた状況に変化はなく円相場の上げ幅は限られた。

10日午前の東京外国為替市場でも円相場は上昇した。12時、前日17時と比べ0.08円の円高ドル安、1ドル=155.74円~155.75円で推移した。米国の雇用情勢悪化がFRBの利下げ開始を後押しするとの見方が拡がり円買いドル売りが優勢になった。ただ、10日は国内で事業会社の決済が集中しており国内輸入企業による円売りドル買いが活発で円相場の重荷となった。円は対ユーロでは下落。12時、前日17時と比べ0.53円の円安ユーロ高、1ユーロ=167.79円~167.82円で推移した。

鉛屑・半田屑

雨滝商事株式会社

広陵リサイクルセンター

代表取締役 雨瀧 卓

奈良県葛城郡広陵町大字三吉 27-1

TEL/FAX (0745)60-1613 携帯 090-2115-4918

高価買取ります



LME銅相場は続落 直物終値は9,780.61ドル

COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は続落

LME非鉄相場はまちまち 直物終値は亜鉛2,876.41ドル、アルミ2,513.78ドル



10日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、9日入電の9,740.00ドルより12.00ドル安の9,728.00ドル。2営業日の続落で1.21%安。この週0.09%の下落。5月に入って2.46%の下落。3か月物の前場売値も、9日入電の9,875.00ドルより16.00ドル安の9,859.00ドル。2営業日の続落で1.31%安。この週0.03%の上伸。5月に入って2.11%の下落。

LME公認倉庫の現地8日銅在庫は、前日の10万6,000トンより1,625トン減の10万4,375トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、5月限が9日入電の456.20セントより4.55セント高の460.75セント。3営業日ぶりの反発で1.00%高。この週0.74%の上伸。5月に入って0.94%の上伸。6月限も、9日入電の454.55セントより4.35セント高の458.90セント。3営業日ぶりの反発で0.96%高。この週0.61%の上伸。5月に入って0.57%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）の銅相場は、5月限が9日入電の7万9,820元より220元安の7万9,600元。4営業日の続落で2.51%安。この週2.51%の下落。5月に入って2.51%の下落。6月限も、9日入電の8万170元より410元安の7万9,760元。2営業日の続落で1.62%安。この週2.46%の下落。5月に入って2.46%の下落。

錫は反落

LME錫相場の前場売値は、直物が、9日入電の3万2,650.00ドルより250.00ドル安の3万2,400.00ドル。5営業日ぶりの反落で0.77%安。この週1.09%の上伸。5月に入って0.31%の上伸。3か月物の前場売値も、9日入電の3万2,450.00ドルより300.00ドル安の3万2,150.00ドル。5営業日ぶりの反落で0.92%安。この週0.78%の上伸。前月末からは横ばい。

LME公認倉庫の現地8日錫在庫は、前日より横ばいの4,780トン。

鉛は続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、9日入電の2,187.00ドルより11.50ドル安の2,175.50ドル。2営業日の続落で0.98%安。この週0.90%の上伸。5月に入って0.39%の下落。3か月物の前場売値も、9日入電の2,228.00ドルより11.00ドル安の2,217.00ドル。2営業日の続落で1.03%安。この週1.03%の上伸。5月に入って0.16%の下落。

LME公認倉庫の現地8日鉛在庫は、前日の24万6,850トンより5,975トン減の24万875トン。

亜鉛も続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、9日入電の2,860.00ドルより2.00ドル安の2,858.00ドル。3営業日の続落で1.14%安。この週1.14%の下落。5月に入って2.27%の下落。3か月物の前場売値も、9日入電の2,893.00ドルより1.50ドル安の2,891.50ドル。2営業日の続落で0.98%安。この週0.86%の下落。5月に入って1.36%の下落。

LME公認倉庫の現地8日亜鉛在庫は、前日の25万2,750トンより625トン減の25万2,125トン。

アルミは反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、9日入電の2,488.00ドルより6.00ドル高の2,494.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.24%高。この週0.91%の下落。5月に入って2.00%の下落。3か月物の前場売値も、9日入電の2,530.00ドルより11.00ドル高の2,541.00ドル。反発して0.43%高。この週0.18%の下落。5月に入って1.38%の下落。

LME公認倉庫の現地8日アルミ在庫は、前日の48万2,600トンより2,750トン減の47万9,850トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、9日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、9日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、9日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、9日入電より横ばいの2,520.00ドル。この週横ばい。5月に入って横ばい。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、9日入電の1万8,510.00ドルより115.00ドル高の1万8,625.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.62%高。この週0.72%の下落。5月に入って1.84%の下落。3か月物の前場売値も、9日入電の1万8,720.00ドルより70.00ドル高の1万8,790.00ドル。反発して0.37%高。この週0.84%の下落。5月に入って1.96%の下落。

LME公認倉庫の現地8日ニッケル在庫は、前日の7万9,872トンより132トン増の8万4トン。

nikkankinzoku.co.jp

PW NWJ2458796

| | | 銅 | 錫 | 鉛 | 亜鉛 | アルミ | アルミ合金 | 北米特殊アルミ合金 | ニッケル |
|----|-------|----------|-----------|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|
| 直物 | 公示価格 | 9,728.00 | 32,400.00 | 2,175.50 | 2,858.00 | 2,494.00 | 1,820.00 | 2,520.00 | 18,625.00 |
| | 前営業日比 | ▲ 12.00 | ▲ 250.00 | ▲ 11.50 | ▲ 2.00 | 6.00 | 0.00 | 0.00 | 115.00 |
| 先物 | 公示価格 | 9,859.00 | 32,150.00 | 2,217.00 | 2,891.50 | 2,541.00 | 1,820.00 | 2,520.00 | 18,790.00 |
| | 前営業日比 | ▲ 16.00 | ▲ 300.00 | ▲ 11.00 | ▲ 1.50 | 11.00 | 0.00 | 0.00 | 70.00 |

海外非鉄金属相場

(5月10日 入電・現地 5月9日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include: 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table for NY COMEX market with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Includes text: 出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はボンド当たりセント...

Table for Free Market (フリー・マーケット) with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2785.0 (45.0), 2812.5 (64.7).

Table for NY Market (NY相場) with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 257.35, 353.35, 357.35.

Table for London Market (ロンドン相場) with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), etc.

Table for K L T M Tin (K L T M錫) with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, O Dレート, M \$ / U S \$ レート, etc.

Table for LME Inventory (LME在庫) with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table for Shanghai Inventory (上海在庫) with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table for LME Pre-market (LMEプレマーケット) with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table for Shanghai Market (上海相場) with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Includes text: トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込.

Table for Settlement Price (採算価格) with columns: LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX, 上海. Includes text: フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算) ※10日のKLTMは入電がありません。

非鉄金属製品相場

(5月10日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

| 伸銅品 | 大阪 | | 東京 | | 鉛亜鉛製品 | 大阪 | | 東京 | | 電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口) | | |
|----------------|----|------|----|------|-----------------|------|------|------------|----|-------------------------|-------------|--------------|
| | | | | | | | | | | | | |
| 銅小板2.0ミリ | ◎ | 1930 | ◎ | 1890 | 亜鉛板0.3×3×7 | 650 | 650 | | | V V F | | |
| 建築用0.3ミリ | ◎ | 1980 | ◎ | 1940 | 印刷用亜鉛板トッパン用 | 750 | 750 | | | | 2C×1.6 | 64~66 |
| 銅大板2×1×2 | ◎ | 2060 | ◎ | 2090 | 給水管13ミリ | 280 | 280 | | | | 2C×2.0 | 113~115 |
| 銅管(ベース) | ◎ | 1990 | ◎ | 2090 | 鉛板1.5ミリ | 615 | 615 | | | | 3C×1.6 | 118~120 |
| 水道用管(m当たり)13ミリ | ◎ | 1900 | ◎ | 2000 | 鉛線3ミリ | 440 | 440 | | | | 3C×2.0 | 166~169 |
| 銅棒25ミリ | ◎ | 1840 | ◎ | 1860 | 軽圧品 | | | 大阪 | 東京 | I V | | |
| 銅条1.5×100 | ◎ | 1895 | ◎ | 1905 | アルミ箔0.007ミリ | 1160 | 1175 | | | | 1.6mm | 35.2~37.4 |
| 銅線0.9ミリ | ◎ | 1920 | ◎ | 1920 | 〃 小板1ミリ | 795 | 805 | | | | 5.5sq | 96.5~103 |
| 銅帯6×50 | ◎ | 1800 | ◎ | 1860 | 〃 大板1ミリ | 775 | 795 | | | | 14sq | 241~256 |
| 銅平角線 | ◎ | 2120 | ◎ | 2090 | 〃 5052板 | 835 | 845 | | | CV-T | | |
| 黄銅小板2.0ミリ | ◎ | 1550 | ◎ | 1515 | 〃 6061板 | 1360 | 1375 | | | | 600V 3C×38 | 1838~1953 |
| 〃 0.3ミリ | ◎ | 1580 | ◎ | 1545 | 〃 2017板 | 1290 | 1405 | | | | 600V 3C×60 | 2840~3019 |
| 黄銅大板2×1×2 | ◎ | 1700 | ◎ | 1695 | 〃 線3ミリ | 775 | 790 | | | | 600V 3C×100 | 4764~5064 |
| 黄銅管 | ◎ | 2030 | ◎ | 2085 | 〃 快削棒50ミリ | 995 | 1010 | | | | 6kV 3C×38 | 2957~3132 |
| 復水器用黄銅管 | ◎ | 2000 | ◎ | 2055 | 〃 合金棒50ミリ(17S) | 980 | 990 | | | | 6kV 3C×60 | 4158~4404 |
| 黄銅棒快削25ミリ | | 1320 | ◎ | 1320 | 〃 合金棒50ミリ(56S) | 935 | 950 | | | CVV | | (関西-関東) |
| 六角棒 | | 1350 | ◎ | 1350 | 貴金属(一般小口向け) | | | | | | 3C×2 | 139-142 |
| 四角棒 | | 1380 | ◎ | 1380 | 白金(グラム) | | ◎ | 5490 | | | 4C×2 | 187-191 |
| 鍛造用 | | 1360 | ◎ | 1360 | パラジウム(グラム) | | ◎ | 5549 | | | 6C×2 | 266-272 |
| ネーバル | | 1460 | ◎ | 1460 | 金(グラム) | | ◎ | 12978 | | | 7C×2 | 305-312 |
| 高力 | | 1460 | ◎ | 1460 | 銀(キログラム) | | ◎ | 158840 | | 合金鉄 | | 3月輸入単価 (CIF) |
| 黄銅線6ミリ | ◎ | 1735 | ◎ | 1695 | レアメタル輸入価格 | | | 3月通関 (CIF) | | フェロマンガ2%以上炭素含有 | | 137 |
| 黄銅平角線ロール仕上 | ◎ | 1935 | ◎ | 1905 | 金属ケイ素(99.99%未満) | | | 374 | | 〃 その他 | | 201.6 |
| 黄銅条1.5×100 | ◎ | 1545 | ◎ | 1530 | モリブデン酸化物 | | | 4860 | | フェロシリコン55%以上 | | 222 |
| リン青銅板-一般用1.0ミリ | | 3360 | | 3550 | タンタル | | | 81502 | | フェロクロム4%以上炭素含有 | | 232 |
| 〃 バネ用0.3ミリ | | 3600 | | 3800 | マグネシウム | | | 432 | | フェロモリブデン純分60%以上 | | 4594 |
| リン青銅棒25ミリ | | 3440 | | 3650 | コバルト | | | 4895 | | フェロバナジウム | | 3133 |
| リン青銅線3ミリ | | 3890 | | 4100 | インジウム | | | 31962 | | フェロニッケル33%未満 | | 508.6 |
| 洋白板一般用1.0ミリ | | 4000 | | 4150 | | | | | | 電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ | | 326 |
| 〃 バネ用1.0ミリ | | 4140 | | 4310 | | | | | | | | |

減摩合金

5月7日改定

(500kg以上、大口価格)

| | |
|----|------|
| 1種 | 6175 |
| 2種 | 5990 |
| 3種 | 5795 |
| 4種 | 5130 |
| 5種 | 4850 |
| 7種 | 1755 |
| 8種 | 1525 |
| 9種 | 1325 |

銅合金地金

5月7日発表

(標準価格)

大阪

| | |
|---------|------|
| BC 1種 | 1470 |
| 2種 | 1860 |
| 3種 | 1960 |
| 6種 | 1635 |
| 7種 | 1740 |
| YBSC 3種 | 1285 |
| LBC 3種 | 1870 |
| PBC 2種 | 1990 |


<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1580(10) 金 11,796(10)
 () 実施日 電気鉛 408(19) 銀 143,700(10)
 電気亜鉛 508(10) 錫(99.99%) 6,600(10)
 インジウム 大口~小口(99.99%) 43,000 ~ 50,000(1)

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ

(5月10日調べ)

| 非鉄原料 (炉前材) | | 大阪 仲間相場 | 東京 仲間相場 | 地 金 | | 大阪 仲間相場 | 東京 仲間相場 |
|---------------|-------|------------|-----------------|----------------|-------|------------|------------|
| 1トン以上外税持込 | | | | 高値 | 安値 | 高値 | 安値 |
| 1号銅線 | ◎1388 | ◎1387 | 電 気 銅 | ◎1543 | ◎1538 | ◎1545 | ◎1540 |
| 2号銅線 | ◎1346 | — | 電 気 亜 鉛 | ◎465 | ◎459 | ◎465 | ◎459 |
| 上銅(新切) | ◎1359 | ◎1350 | 蒸 留 亜 鉛 | ◎453 | ◎447 | ◎453 | ◎447 |
| 雑ナゲット | ◎1208 | ◎1207 | 再生ダイカスト亜鉛2種 | ◎397 | ◎391 | ◎397 | ◎391 |
| 並銅 | ◎1301 | ◎1282 | 再 生 亜 鉛 (98%) | ◎352 | ◎346 | ◎352 | ◎346 |
| 下銅 | ◎1282 | ◎1255 | 電 気 鉛 | 383 | 380 | 383 | 380 |
| 銅削粉 | ◎1262 | ◎1255 | 再 生 鉛 1 号 | 371 | 361 | 363 | 358 |
| 銅さい(30%) | 25 | 25 | 再 生 鉛 3 号 | 374 | 370 | 368 | 364 |
| 新切黄銅セバ | ◎1042 | ◎1053 | 錫 1 号 | ◎5300 | ◎5250 | ◎5300 | ◎5250 |
| コ一ベル | ◎1006 | ◎1009 | ア ン チ モ ン | 2100 | 2050 | 2100 | 2050 |
| 黄銅棒地 | ◎984 | ◎997 | ニッケル(メッキ用) | 3050 | 3000 | 3050 | 3000 |
| 黄銅削粉 | ◎978 | ◎992 | コ バ ル ト | 5500 | 5200 | 5500 | 5200 |
| 並黄銅 | ◎935 | ◎905 | セ レ ニ ウ ム | 4100 | 3900 | 4100 | 3900 |
| 黄銅ラジエター | ◎842 | ◎826 | ピ ス マ ス | 1600 | 1500 | 1600 | 1500 |
| 交叉ラジエター | ◎883 | ◎856 | カ ド ミ ウ ム | 800 | 750 | 800 | 750 |
| 黄銅鑄物 | ◎940 | — | マ グ ネ シ ウ ム 合 金 | 470 | 450 | 470 | 450 |
| 山送り(55%) | ◎530 | — | アルミ地金99.70% | ◎441 | ◎437 | ◎443 | ◎439 |
| 上青銅鑄物 | ◎1119 | — | アルミ二次地金99% | 345 | 340 | 345 | 340 |
| 並青銅鑄物 | ◎1117 | ◎1105 | 〃 90% | 325 | 320 | 325 | 320 |
| 上青銅鑄物削粉 | ◎1112 | — | アルミ二次合金ADC12 | 446 | 441 | 449 | 444 |
| 並青銅鑄物削粉 | ◎1102 | ◎1089 | 鑄物用 C2BS | 461 | 456 | 463 | 458 |
| 新切リン青銅(仲間) | — | ◎1386 | 青銅合金地金3種 | ◎1825 | ◎1815 | ◎1930 | ◎1920 |
| 〃 (鑄物) | ◎1233 | — | 〃 6種 | ◎1545 | ◎1535 | ◎1620 | ◎1610 |
| リン青銅削粉 | ◎1151 | ◎1143 | ハ ン ダ 錫 60 % | 4145 | 4105 | 4165 | 4135 |
| 新切洋白(電子材) | ◎1163 | ◎1150 | 〃 50 % | 3575 | 3525 | 3595 | 3565 |
| 新切亜鉛 | ◎270 | ◎270 | 〃 40 % | 3070 | 3010 | 3025 | 2995 |
| ダイカストくず | ◎187 | ◎187 | 減 摩 合 金 2 種 | 5895 | 5865 | 5900 | 5870 |
| 亜鉛ドロス | ◎167 | ◎177 | 〃 4 種 | 5035 | 5010 | 5040 | 5010 |
| 上鉛 | 214 | 212 | 〃 7 種 | 1660 | 1610 | 1660 | 1610 |
| 電池素鉛ケース込 | 75 | 75 | ス テ ン レ ス ・ 特 金 | 18-8ステンレス 新切 | | 75 | 80 |
| 活字鉛 | 193 | 190 | 〃 | ダライ粉 | | 60 | 65 |
| 新切アルミ1級 | 300 | 308 | | 高耐食ステンレスSUS316 | | 240 | 240 |
| 新切サッシ1級 | 310 | 306 | | 耐熱ステンレスSUS310 | | 330 | 330 |
| 新切合金1級 | 296 | 291 | | 13クローム 新切 | | 35 | 32 |
| 機械鑄物1級 | 236 | 254 | | ハイス 9種 | | 180 | 180 |
| ビス付サッシP | 252 | 260 | | | | | |
| 合金削粉P | 193 | 194 | | | | | |
| 込ガラP | 161 | 165 | | | | | |
| カン・バラ | 216 | 213 | | | | | |

